

公益社団法人

日本山岳会山形支部のご案内



ホームページへ

「山形支部」は、公益社団法人日本山岳会(以下、本会という)の全国にある33支部の一つです。当支部は、「山岳に関する研究並びに知識の普及、および健全な登山指導、奨励をなし、あわせて会員相互の連絡懇親をはかるとともに、登山を通じてあまねく体育、文化、および自然愛護の精神の高揚を図るための活動」を、本会と一体となって行うことを目的としています。

主な活動

- ☆ 年1回の総会と晩餐会
- ☆ 公益清掃登山
- ☆ 里山山行やスキー
- ☆ 他支部や本会の活動状況を知ることができ、山行に参加する機会を得ることもできます。

※年間を通し個人山行が中心となりますが、支部活動や積極的な声掛けを身につけることにより活動の幅や山の幅は広がります。

入会金等について

通常会員	入会金	20,000円
	年会費	12,000円
	支部年会費	2,000円
準会員	入会金	5,000円
	年会費	6,000円
	支部年会費	2,000円

※準会員は、一定期間中に当会の活動に触れて、理解した上で、通常会員に移行していただく制度です。

春と秋の山行で、歩いた山をご紹介します。

最上地域	村山地域	置賜地域	庄内地域
加無山	甑岳	白鷹山	高館山
猿羽根山	舞鶴山	祝瓶山	荒倉山
地蔵盛山	蔵王山	西吾妻山	温海嶽
亀割山 他	白鷹山 他	家形山 他	湯ノ沢岳 他

この山どこにあるの？ と思ったら地図で探してみよう！

「日本山岳会」のホームページをご覧くださいませんか？

入会案内や手続き、会員の特典や歴史、事業報告など、本会の詳しい内容を知ることができます。

また、全国の支部についても、年間の活動などを載せていますので、楽しくご覧いただけます。



私が支部会員になって、良かったな… と思ったこと。

- メジャーな山だけではなく、里山の魅力を知ることができました。
- 山登りだけではなく、身近な自然と関わることの楽しさを教えてもらいました。
- 山に関する情報や、安全に歩くための知識が得られました。また大切な仲間もできました。
- 単独登山のリスクを少しでも減らすことができました。
- 「生きて帰ること」をより意識して準備や行動をするようになりました。
- たくさんの方がそれぞれの山との一期一会を楽しみ、心に刻んでいることを知りました。
- 他の支部との交流が楽しみになりました。

- 山岳会に所属した活動をお勧めします。山岳会はたくさんあります。その中の一つとして、日本山岳会を考えてみませんか。他の山岳会に所属していらっしゃる方も、日本山岳会に所属した活動を考えてみませんか。
- 入会のご希望、または「山行に参加してみたい」…などありましたら、お気軽にご連絡ください。紹介者が見つからない方は、支部事務局までお問い合わせください。支部事務局 E-mail: ymg@jac.or.jp



電子メールで
問い合わせ

注: 入会申し込書への記入は例を参考にしてください。

申込先: 〒997-0034 鶴岡市本町 2-6-9 日本山岳会山形支部 事務局長: 佐藤一広

支部会員の活動ニュース

- 2021年3月12日:2020年度「学校から見える山」は北庄内の酒田市遊佐町・酒田市・三川町・庄内町に「イヌワシが見る鳥海山」をプレゼントしました。
- 2020年1月14:粕谷俊矩会員が著書「雲のソナチネ」(ISBN978-4-906458-37-0)を出版されました。
- 2020年11月26日:支部会員旧知の友である佐藤要氏が著書「鳥海山を登る」を出版されました。詳細は道の駅「にしめ」のホームページを参照してください。
- 2020年10月26日:11月7-8日開催予定の支部晚餐会は、11月8日に昼食会に変更して開催します。
- 2020年10月17日:瀬川 昭会員が8年に及ぶ滝の小屋の管理に尽力されたことで令和2年「山形県観光物産事業功労者」として表彰されました。
- 2020年9月9日:出羽三山周辺の風力発電計画は白紙撤回となりました。
- 2020年9月7日:出羽三山周辺に建設が計画されている国内大規模の風力発電計画に JAC 山形支部として反対の意思表示をします。
- 2020年9月1日:支部長(野堀嘉裕)が出羽三山周辺に建設が予定されている風力発電計画への見解を表明しました。
- 2020年8月17日:9月1~4日開催予定の「それぞれの上高地」は中止となりました。
- 2020年4月26日:コロナウィルスの影響のため支部事業は7月下旬まで中断することとなりました。
- 2020年4月26日:書面による議決権の行使により支部総会が開催され、各議案が承認されました。
- 2020年4月13日:佐藤一広事務局長が第53回日本水墨画展で佳作賞を受賞されました。
- 2020年4月11日:支部総会はコロナウィルスの影響のため中止となりました。紙面での総会に変更することとします。(議案書)
- 2020年2月29日:山形支部報「やま」16号が発行されました。
- 2020年2月15日:酒田市美術館で2月28日まで、山形100名山写真展に合わせて、日本山岳会山形支部の「学校から見える山」パネルが展示されています。
- 2019年11月3日、5日:庄内日報・山形新聞・朝日新聞:前田直美会員が「旭日双光章」を受賞されました。おめでとうございます。
- 2020年6月27~28日:第36回東北北海道地区集会在青森支部担当で開催されます。参加希望者は2020年3月3日までに支部事務局までお知らせください。
- 2020年5月16日~17日:第36回全国支部懇談会が宮崎支部主催で開催されます。参加希望者は2019年12月3日までに事務局までお知らせください。
- 2019年10月17日:前田直己会員が山形大学農学部で開催される「農学の夕べ」で講演「江戸以前の御来光について」。
- 2019年7月31日:山形支部元事務局長故長岡伸恭氏の遺作年賀状をギャラリーに掲載しました。
- 2019年7月22日:(山形新聞)「学校から見える山」イラストプレゼントの贈呈式が飯豊町添川小学校で開催されました。
- 2019年4月25日:(庄内日報)梅本幸巳会員が第52回日本水墨画展東京都知事賞を受賞されました。
- 2019年4月13日:JAC山形支部総会がビックウイングで開催されました。
- 2019年3月11日:野堀嘉裕会員の論文「山形県庄内地方における林床処理によるクロマツ海岸林内へのショウロの誘導」が山形大学紀要に掲載されました。
- 2019年4月9日~14日:椎名高夫会員の油絵展が山形市諏訪町のギャラリー絵遊で開催されます。
- 2019年1月16日:木村喜代志会員の紀行文が庄内日報に掲載されています。
- 2018年12月1日:晚餐会の特別展示で「学校から見える山」3年を分展示しました。
- 2018年11月22日:前田直己会員が山形大学農学部で開催される「農学の夕べ」で講演「ブロッケン現象について」。
- 2018年11月29日から12月2日:瀬川 昭会員:鶴岡アートフォーラムで「第11回写団はぐろ会員写真展」開催。
- 2018年9月20~23日:梅本 幸巳会員と佐藤 一広会員が鶴岡市芸術祭・県民芸術会に参加(鶴岡如月会水墨画展)。
- 2018年9月12日:前田直己会員が山形県産業賞を受賞されました。
- 2018年8月19日:全酒田写真連盟写真コンテストで梅津誠一会員が特選「屋根より高い」受賞。
- 2018年8月14日:山形新聞に「学校から見える山」プレゼントが掲載されました。